



How to Confocal ?

— いつもの共焦点イメージングを、あと一步進化させるには —

昨年度の「超高度検出器 Hybrid Detector」「超解像顕微鏡 Gated STED」に続き、本年度は共焦点の基本に戻り「あともう一步、高画質にするには?」「あともう一步、高速に撮るには?」「固定サンプルと生サンプルの撮影法の違い」「対物レンズの選び方」などをテーマに、より綺麗に・より速いConfocalイメージングを実現するためのTips & Tricksをご紹介します。どのファクターをどう変更するとどのような効果を得ることができるか、また避けるべきポイントなど、基本操作に沿いながら画像も交えて具体的にご説明致します。

演者：ライカマイクロシステムズ株式会社

技術営業部 加藤 寛子

場所：筑波大学 健康医科学イノベーション棟8階講堂

日時：8月27日(火) 17:00~18:00

参加申し込み不要

お問合せ：ライカマイクロシステムズ(株) 菅原
TEL : 03-5421-2814
kosuke.sugahara@leica-microsystems.co.jp

学内問合せ先：小林 麻己人 (内8457)

TSMMセミナー担当：船越 祐司 (内3115)



主催：筑波分子医学協会 (TSMM:Tsukuba Society for Molecular Medicine)

<http://www.md.tsukuba.ac.jp/tsmm/> 協会代表：榎 正幸

*TSMMセミナーは、フロンティア医科学専攻(修士)「医科学セミナーII」(担当：久武 幸司)、生命システム医学専攻&疾患制御医学専攻(博士)「最先端医学研究セミナー」(担当：熊谷 嘉人、武川 寛樹)及び「医学セミナー」(担当：専攻各教員)の関連セミナーに相当します。